



うぶやま天文台星空情報②



月が水星、木星に接近

今月の星空情報②は、5月18日の夜明け前に東の空で月齢28の細い月が水星と木星に接近するという情報です。

5月に入り、日の出の時刻がかなり早くなったと感じるようになりました。5月中旬の熊本では、4時頃にはわずか ですが空が明るくなり始め、5時半を過ぎた頃に日の出を迎えます。夜明け前の空にある天体を観察するためには、少し早起きが必要になります。

5月18日の夜明け前の東の低空には、午前4時30分頃、非常に細い月と木星と水星が接近して見えます。カナダなどでは大変珍しい木星食になるそうです。3つの天体はかなり接近して、双眼鏡の視野の中に3天体が収まるという珍しい機会です。木星は-2.1等級で見やすいですが、水星は1.7等級と夜明け前の空の中では見つけづらいので、双眼鏡で観察しましょう。日の出前の水星の高度が約3度と低く、一番高い木星でも約8度しかないので、東の空が開けたところで観察してください。太陽が午前5時過ぎには昇ってきますので、太陽を双眼鏡で見ないように注意してください。月と木星の次回の接近は6月14日、月と水星の次回の接近は6月17日です。



非常に細い月が水星、木星に接近